

安井小学校放課後まなび教室【京都府京都市】

～地域が見守り育む 自主的な「まなび」～

◆事業の目的・理念

- 学力向上の取組の一環として、児童の基本的な学力の定着や、自主的に学習する習慣づけを図る。
- 「地域の子どもは地域で育む」の基本方針のもと、地域や学生の参画を得て、放課後の子どもたちの安心・安全な居場所づくりを進める。

| | | |
|---------|----------|--------|
| 実施場所 | 学校内 | 学校外 |
| 開催日数 | 214日/年間 | |
| 参加人数 | 16人/1日平均 | |
| 活動の特徴 | 自由活動型 | プログラム型 |
| 学習活動の特徴 | 自主学習 | 学校と連携 |
| 他事業との連携 | 児童クラブ | 支援本部 |

教室の実施場所

- 安井小学校南校舎2階図書室

教室の開催日

- 月～金曜日 14:30～16:30 (低学年)
15:30～18:00 (高学年)
- 長期休業期間中は状況に応じて実施

参加対象者

- 安井小学校の1年生から6年生

申込み手続きなど

- 学校で案内を配り、参加者を募集する。
- 参加希望者は保険料600円を添えて学校に申し込み。参加料金は不要。



地域のスタッフに見守られ学習プリントで自学自習

活動内容

● 日常的な学びの取組み

○宿題・予習・復習 ○読書活動

● 体験活動（学習サポーター・地域の講師の指導によるものづくり活動）

- 読み書かせ…低学年を中心に、宿題等の学習が早く終了した子どもを対象に行い、読書への関心を高めている。
- 簡単な工作…年に数回程度、テーマ（例：「クリスマスミニツリーを作ろう」）を設定して体験活動を行なっている。
- 楽しい英語…ロンドンで長年生活していたサポーターの指導の下、楽しく英語に触れる活動を行なっている。

活動日程表

| 低学年（1・2・3年） | | | | | | 高学年（4・5・6年） | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|---|-------------|---|---|---|---|---|
| 時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 14:30 | | | | | | 15:30 | | | | | |
| ～ | | | | | | ～ | | | | | |
| 16:30 | | | | | | 18:00 | | | | | |

低学年（14:30～16:30）: 宿題、予習・復習・自習用プリント、読書・読み聞かせ

高学年（15:30～18:00）: 宿題、予習・復習・自習用プリント、読書・読み聞かせ、グループ学習、共同制作等の集団活動



クリスマスの飾り作り



アルファベットで創作活動



コーディネーターや地域の方々などの参加

● 運営

安井小学校区で、学校・PTA・地域団体等による「実行委員会」を組織し、地域や学生等の参画を得て運営。学習アドバイザー・学習サポーターは教室・学校・教育委員会が募集している。

● 配置人数

1日当たり学習アドバイザー1名 学習サポーター2名程度
コーディネーターについては、市が採用する元退職校長1名（他教室と兼務）

事業を実施して

- 〈子どもから〉放課後まなび教室に参加してから、宿題がしっかり出来るようになった。友達と一緒に勉強ができて楽しい。
- 〈保護者から〉放課後に安全に活動できる場所があって安心できる。宿題をしっかりやってきてくれるので、家での時間をゆったりと過ごすことが出来るようになった。
- 〈学習アドバイザー・学習サポーターから〉子ども達と親しくなることで、今まで以上に地域のつながりが深まった。地域で顔見知りの子どもの数が増えてあいさつしてくれるようになった。
- 〈学校から〉異学年と一緒に学習することで自然な交流ができ、個人の学習習慣に良い影響を与えてくれる。